



# CLOVER NEWS

E-Mail [minamisho02@ka.tnc.ne.jp](mailto:minamisho02@ka.tnc.ne.jp)

URL <http://www3.tokai.or.jp/minami/minami>

TEL 42-2185 FAX 43-3985

## No.4

2021・6・25

## 茶業組合袋井南支部の皆様から お茶のパックをいただきました

袋井南地区の17の茶工場で組織する「茶業組合袋井南支部」の皆様から、5年生の児童に、お茶のパックをいただきました。児童には、地元のお茶を飲み、地域の良さを改めて感じてほしいと思います。茶業組合の皆様、ありがとうございました。



## 地域とともにある学校づくりを目指して

### ～6月8日 第1回袋井南小学校運営協議会の開催～

本校をはじめ、袋井市内すべての小中学校は、学校運営協議会を設置する「コミュニティ・スクール」です。学校運営協議会は、地域住民、保護者、学校が一体となった学校運営に努め、児童生徒の健全育成に努めることを目的としています。

6月8日に開催した学校運営協議会には、地域住民、保護者、学識経験者、校長等の委員10名が参加し、授業参観、本校の学校経営方針や教育活動の確認等を行いました。

委員の皆様からは、「今年も全体的に落ち着いて授業が進められている。」「コロナ禍で、学校生活の様子を動画で配信したり、ホームページで発信したりしてくれるのがうれしい。」「地域で組織的に登下校の見守りをしなければいけない。」「地域を挙げての支援をしていきたい。」などの感想や御意見をいただきました。

今年度も、地域とともにある学校づくりを目指していきますので、保護者の皆様、地域の皆様方の御理解と御協力をお願いいたします。



## 南の丘学園学校支援ボランティアを募集しています

本校では、これまで、読み聞かせや図書館掲示の活動において、保護者や地域の皆様のお力を借りながら活動を行ってきました。



こうした活動を、さらに充実させたいと考え、先日、保護者の皆様には、「学習支援」「環境整備」「学校行事」「交通安全」の4つの分野で御協力いただけるボランティアの募集をさせていただきました。現在のところ、数名の保護者の方々から、家庭科や生活科の学習支援、図書館整備、花壇整備、校外学習での安全の見守り等の参加希望をいただき、ありがとうございました。本年度の活動の中で、少しずつ活動を広げていきたいと思っております。

今後は、地域の皆様方にも、学校支援ボランティアの募集を行ってまいります。南の丘学園全体で、学校支援の体制を整えていきたいと考えています。



# 6月「命を守る月間」の取組

## ◆6月1日 交通教室

交通指導員の方に、道路の歩き方、自転車の安全な乗り方等を教えていただきました。



## ◆6月2日 会礼「命の話」



校長の講話に続き、袋井市スクールガードリーダーの海野さんから、大切な命についてのお話をお聞きしました。

## ◆6月15日 防犯教室(1・3・5年)

袋井警察署スクールサポーターの森田さんを講師に招き、不審者に出会ったときの対処法について学びました。



## ◆6月22日

### 防犯講座「あぶトレ」(2・4・6年)



静岡県防犯アドバイザー協会の皆さんから、不審者への対応の仕方や、大切なポイントについて教えていただきました。

## ◆6月18日 交通安全を語る会

6年生が、通学班のリーダーとして感じていることを話したり、Google Mapのストリートビューで危険箇所を確認したりしました。袋井警察署、交通安全協会、スクールガードリーダー、協働まちづくり課、交通安全隊、交通安全会、PTA役員の皆さんからも御意見をお聞きして、有意義な話し合いとなりました。



## お知らせ

□本校の卒業生 河野夏歩(かわのなつほ)さんが、教育実習を行いました。

6月7日(月)から6月25日(金)の間、4年1組で行いました。教育実習生を受け入れるにあたり、新型コロナウイルス感染防止対策として、実習前2週間以上、袋井市での滞在をお願いしました。健康観察、検温、実習中のマスクの着用と手洗いの徹底を実施することで、教育実習を受け入れました。3週間、子供たちと一緒に、充実した学習となりました。御理解と御協力をありがとうございました。

□本校職員の小島味紗希(こじまみさき)が、6月26日から、産前休暇に入ります。元気な赤ちゃんの誕生を願っています。

□磐周地区教育講演会の御案内

◆YouTubeによるリモート講演会 指定URLにて視聴可能です。

◆視聴期間 令和3年7月26日(月)～8月3日(火) ※録画、録音等不可

◆演題「戦国磐周地区の名城と合戦」

◆講師 静岡大学名誉教授・歴史学者・文学博士 小和田哲男氏

※視聴を希望される方は、6月30日までに、学校まで御連絡ください。